

平成23年度「秋季セミナー大会」質問票

参加テーマ・ブロック (第3テーマ) : わが国における起業環境のあり方について

大学・ゼミ研究会名 : 立教大学 池田ゼミナール

質問対象の ゼミ・研究会名	ページ	行	質問内容
中央大学証券研究会	3 4	2 4 1 0	<p>「日本の高度成長が終わったのは、1960年代の後半です。」</p> <p>「アメリカが低迷していた頃の日本は～経済成長を続けていました。」</p> <p>3ページでは1960年後半に日本の経済成長が終わったとありますが、4ページではアメリカ経済が低迷していた1965年頃でも日本はジャパン・アズ・ナンバー・ワンと呼ばれるような経済成長を続けていたとあります。日本の経済成長の時期に矛盾があると思うのですが、どのように考えていますか。</p>
〃	3 4	2 4 1 1	<p>「高度経済成長に終止符を打ったのは、農村の産業予備軍の枯渇であった」</p> <p>「労働の生産性を向上する余地が残されていた」</p> <p>とありますが、「労働の生産性の向上」が技術革新による機械化・分業化を意味するのであれば、それまでの労働力を有効活用し、既存の労働者数で生産が可能となるため、高度経済成長の終焉と農村の産業予備軍の枯渇とは関連性が薄いと思うのですが、どのように考えますか。</p>
〃	4	1 8	<p>「現代の企業は～海外の賃金格差を利用してきました」とありますが、ある程度成長し、安定した企業にこれを当てはめて考えるのは妥当だと思いますが、起業して間もない新規企業には当てはまらないのではないのでしょうか。ベンチャー企業にとっては海外進出のコストが大きすぎて、海外の低い人件費によるメリットが生まれないと思うのですがどのように考えますか。</p>
〃	6	3	<p>「一時的にでも～追求していかなければいけない」とありますが、一時的な利益獲得では、その後差異性が消化されてしまった際に経営が厳しくなり資金が回収できないため起業活動の活発化にはつながらないと思います。独占することを考えるのではなく、その新たな技術を用いて継続的に利益を享受することが必要だと思いますが、その辺りどのように考え</p>

			ますか。
〃	8	1	「大企業による～ベンチャーキャピタルが次々に設立され」とありますが、そう言える根拠は何ですか。
〃	9	8	「大企業の人材が～可能性もある」とありますが、投資回収手段としての M&A が活性化する (Exit 先が増える) と大企業の人材がベンチャー企業に流入するという根拠はどこにあるのでしょうか。
〃	1 1	1	「ベンチャーキャピタル投資の規模において～年金基金の占める割合が挙げられる。」とありますが、そもそもベンチャーキャピタル投資の総額 (金額ベース) が日米間で 5 倍の開きがあるために規模の格差ができるのであって、年金基金の占める割合は規模の格差の原因とは言えないのでしょうか。
〃	1 3	8	「具体的には、ファンド内の～補う必要性が出てくる」とありますが、他にリターンが安定している金融商品があるのなら、はじめからその金融商品に投資すればよいのではないのでしょうか。わざわざリスクの高いベンチャー企業に投資する理由は何ですか。
〃	1 5	7	なぜ独自の中央研究所を持たないモジュール企業は取引に関する情報を得やすいのでしょうか。
日本大学経済学部 証券研究会 A	3	1 6	「開業率 7.4% という数値」の根拠となるデータは何でしょうか。
〃	7	1 1	「躊躇している人間が多いことが明らか」とありますが、グラフから見るとそんなに他国と差がないように見えます。「自国では、新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする」の項目では他国と比較して遜色のない結果となる、と書かれていますが、この項目の日本と他国の差よりも「起業の機会があるが、失敗することに対する恐れがあり、起業することを躊躇している」という項目のほうが日本と他国の差が少ないように見えます。その辺り、どのように考えますか。

〃	8	1 1	「資金調達が起業時の課題であったという回答が 55.4%」とありますが、この根拠となるデータは何でしょうか。
〃	8	1 3	『自己資金』が 77.8%ともっとも多く、～『ベンチャーキャピタル等からの出資金』は 2.0%という値」とありますが、これらのデータの出所を教えてください。
〃	1 4	2	「米国ではエンジェル投資はベンチャーキャピタルの規模に匹敵するほど」であるといえる根拠は何でしょうか。もしデータ等があれば出所も教えてください。
〃	1 4	1 5	「税制整備はまだ途上の段階で不十分な点が存在する」とありますが、具体的にはどのような点が不十分であると考えていますか。
〃	1 6	3	「また年間投資残高は～日本は下から数えて 2 番目の 0.1%にも満たない」とありますが、このデータの出所を教えてください。
〃	1 8	1 2	「IPO 以外の資金回収方法 (M&A など) を整備する必要があると思われる。」とありますが、具体的にはどのような資金回収方法があると考えますか。
〃	2 2	1 7	「事業がある程度軌道に乗ったところで～人材の確保についてふれた。」とありますが、事業が軌道に乗る前の段階における人材確保のあり方については何か考えていますか。
日本大学経済学部 証券研究会 B	7	1 6	「米国における VC の投資額は～と増加に転じている。」とありますが、このデータの出所を教えてください。
〃	1 2	1 3	「これに関してまず考えられるのは中途採用だろう」とありますが、中途採用希望者は新規学卒者よりも数が少なく、新規学卒者でさえなかなか見つけることのできないベンチャー企業を数が少ない中途採用希望者が見つけることができるとは考えにくいと思います。数が少ない中途採用希望者に自分の企業の存在を知ってもらうためにはさらに多くの「広告費」がかかるのではないのでしょうか。
〃	1 2	2 0	「今年 3 月の震災の影響で多くの企業が求人数を減らしてい

	”	26	る」 「採用予算を少し増やすなどして例年よりも採用活動に力をいれて」 とありますが、今年3月の震災の影響で企業が採用数を減らしているのはおそらく新規卒業者であり、この状態で広告費用を増やして集められる人材は新規卒業者になってしまうのではないのでしょうか。
--	---	----	---

10月13日までに提出〆切